

国際インターンシップ（イアエステ）について

1. イアエステの特徴

イアエステは、海外の企業や研究機関で直接インターンシップをするという、ユニークな機会を提供するプログラムです。こうした機会は大学の通常プログラムではなかなか得られません。東京大学の教員でもこのプログラムの経験者は多数います。海外で実際に仕事の現場を経験してみたい、将来グローバルに活躍したい、ともかく海外に住んでみたい等という意欲のある方は、武者修行的にチャレンジすることをお勧めします。

2. イアエステの概要

イアエステ (IAESTE) は正式名称を The International Association for the Exchange of Students for Technical Experience といい、理系全般の学生を対象とした海外インターンシップの仲介をしている国際的な非営利・非政府組織です。1948年の発祥以来、ヨーロッパを中心に活動を続けており、現在は世界約80余ヶ国にある各委員会が相互に連携し、海外インターンシップの促進に貢献しています。これまでに4,000社におよぶ企業の後援を軸に、約34万人の学生を相互に交換してきました。

IAESTE JAPAN (一般社団法人 日本国際学生技術研修協会) は IAESTE の日本支部として、1964年に IAESTE に加盟し、1982年に現在の文部科学省を主管官庁とする社団法人として認可され、2012年から内閣府認可の一般社団法人として活動を続けています。過去40年間に、約3,000人の日本の大学生(院生)を海外に派遣し、ほぼ同数の海外の学生を日本の企業・大学で引き受けてきた実績があります。東京大学は、IAESTE JAPAN 発祥の地であり、かつ現在も幹事大学の一つです。

3. プログラムの概要

- ・対象者：研修時に、我が国の大学（原則として理系を専攻する）の学部3年次以上または大学院に在籍予定である学生。国籍は問いません。
- ・研修分野：理系全般（IT関連を含む）が対象となります。
- ・引受機関：IAESTE加盟国内にある企業または大学・研究所などの教育・研究機関。
- ・研修期間：原則として1年を通じた最短8週間から最長52週間までとなります。夏期休暇を利用した8～12週間の研修が最も多いです。（東大では、修士1年生の夏期休暇を活用する方が多いです）
- ・滞在先（宿舎）：引受機関の提示する条件により異なりますが、原則として引受機関もしくは現地の IAESTE 委員会が滞在先をご用意します。
- ・滞在費用：滞在費は原則として引受先が負担しますが、引受機関の提示する条件により異なり、自己負担となる場合もあります。（プログラム参加費、往復の渡航費、保険料等は自己負担です）
- ・言語：研修における基本言語は英語です。IAESTEの公用語は英語ですが、非英語圏において派遣国の言語を使用したほうがより効果的な研修となる場合もあるので、派遣先が決まった場合、多少なりとも派遣国の言語を習得していくことを推奨します。
- ・選考試験：研修を行うためには、例年11月頃に開催される選考試験に合格する必要があります。応募締め切りは、研修を行う年の前年の10月初旬頃です（応募締め切りや選考試験開催月日については、要確認）。
- ・東京大学での単位取得：所定の要件（研修修了後（前）に授業登録する；修了証を提出する；研修報告書を提出する；研修成果について発表をする）を満たせば、工学系研究科、工学部の共通科目である「創造的ものづくりプロジェクト」「創造性工学プロジェクト」の単位を取得できます。

4. その他

- ・東京大学でも定期的にイアエステ説明会が行われています（例年5、6月頃）。
- ・当プログラムの詳細情報を知りたい方は、イアエステのウェブページ (<https://iaeste.or.jp/>) をご覧ください。応募締め切りや選考試験の日程の情報や問い合わせ先なども掲載されています。
- ・また、東京大学での取り扱いについて質問のある方は、社会基盤学専攻・加藤浩徳教授 (kato@civil.t.u-tokyo.ac.jp) まで連絡ください。